

事業所理念		コロコロ遊び、しっかり食べ、きちんと排泄、ぐっすり眠って自己主張のできる子をめざす子ども像とします 子ども一人ひとりの生きる力を育み、健やかな成長発達の可能性を最大限に引き出していけるように支援します。また地域社会で生活できるよう子どもとその保護者の育ちを考える為、親子療育支援を充実させつつ、児童発達支援の中核的な拠点としての施設を目指します		
支援方針		・子ども一人ひとりの個性を尊重し、多職種で連携を取り一人ひとりの発達段階に合わせた療育をおこないます ・遊びや体験等を通じて主体性・社会性・自己表現の力を育みます ・地域における中核的専門機関として、早期療育及び家族支援を継続的かつ総合的に行うことをめざします		
営業時間		9時 00分から 15時 30分まで	送迎実施の有無	なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	通所時にその日の体調や気になることなどを保護者の方と共有します。持ち物の準備や片付け、排泄や衣服の着替え等の日常生活動作について、子ども一人ひとりに合わせて支援します。実物を提示したり、声かけで促したり、生活の見通しがとれるように支援していきます。子どもの機能に合わせえた食事提供を関係する専門職と確認しながら口腔機能に合わせた食形態の提供と機能に併せた食事がとれるように支援します。		
	運動・感覚	姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボール遊びを通した粗大運動。つかむ・引っ張る・ひねる・つまむ・通す・貼る・描く・切る等での微細運動。 マット・跳び箱・鉄棒・走の体育運動・音楽との協調運動（リズム）・感覚遊び（水遊び・砂遊び等）・姿勢補助具の活用感覚過敏等に対する環境設定（手拭きタオルの用意など）に取り組みます。		
	認知・行動	お天気の良い日は毎日散歩に行って周りを見ながら歩く事や、交通ルールを知らせていきます。身体部位・色・比較・分類・時間概念・数・図形・位置等を生活や遊びの中で取り組んでいきます。自園で給食の提供を行うことで様々なメニューを視覚・嗅覚・触覚で経験することも支援として取り組んでいます。		
	言語・コミュニケーション	非言語（身振り・指さし・サイン・ジェスチャー）を使いつつ言葉と動作が結びつくように、子どもの動作に簡単な言葉を添えて伝え、場面に合わせた言葉の理解や表出に繋がれるように支援します。また、絵本の読み聞かせやペープサート劇、ままごと等、創造力を育み言語能力を高められるように支援します（2語文・3語文・名詞・動詞・形容詞・助詞など）		
	人間関係・社会性	親子通園や親子保育で、保護者との関係性を基盤にして、他者と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように支援していきます。小集団の中での並行遊びや職員が介して行う遊びを通して、他児を意識し、徐々に社会性の発達を支援します。		
家族支援		連絡ノートや送迎時のコミュニケーションを通じ、ご家庭（ご家族）のようす、困りごとなどを伺います。保護者より相談等に時間・場所をとっての対応。子どもの発達・特性・向き合い方に関する学習会を実施します。		
移行支援		保育施設への移行を意識しながら、集団生活に必要な力をつけていく取り組みをします。具体的な移行先が決まっている場合には、体験入園などを行いながら移行の準備をしていき、移行後も保育所等訪問支援や巡回支援においてフォローしていきます。		
地域支援・地域連携		医療機関・子ども家庭すこやかセンター・保健所との情報連携や調整などを行っています。併用利用先との事業所等と情報交換・共有します		
職員の質の向上		療育会議・職員会議・各種研究会・研修への参加 児童発達管理責任者等資格取得の支援あり		
主な行事等（保護者参加）・体験		入園式・保育参観・七夕・おとまり保育（5歳児）・運動会・コンサート（自泉会館）・クリスマス会・おもちつき・初詣・十日戎・発表会・節分・卒園式・誕生会・園外保育（公園・海・動物園・水族館・山登り・ミカン狩り等）・身体測定・内科健診・歯科健診・耳鼻科健診・・・眼科健診・避難訓練（消防車体験あり）・個人懇談会・グループ懇談会・公共機関（電車・バス）を使ってのお出かけ・お買い物・雨の日のお出かけ・クッキング・公共施設（図書館・だんじり会館・岸和田城）の利用		